

CONTENTS

はじめに 2

第一章 ピアノとともに生きる

幼少期	〜生まれたときからレールがあつた〜	12
小学校時代	〜運命の分かれ道〜	16
中学校時代	〜演奏の転機と人生の分岐点に立つ〜	24
高校時代	〜ピアノとともに生きる決意〜	33
大学時代	〜これから先を生きる原点になる〜	38

第二章 これが良い方向に進んでいる

ピアノの育ての母

46

教員として働く

50

新しいピアノの先生と出会う

55

初めての子育て

58

二度とピアノ講師はしない

61

「今」を大切にする生き方へ

63

再び

66

第三章 わたしらしい指導

目指す生徒育成

72

オリジナルリトミツクの誕生

77

母になつてできたこと

生活スタイルに合わせた教室運営

経験と強みを武器に

良質なレッスンを求めて

「わかる」「楽しい」「レッスンをするために

苦手意識から自信に

誇りに思うこと

【作文】ひまわり

第四章 ピアノを弾くということ

ピアノを「習いたい」「弾きたい」と思ったときが旬

練習の積み重ねが大切「継続は力なり」

楽譜を読むこと

第五章

今もこれからも……

「弾けた」「できた」ことを積み重ねる

楽譜を覚えること（＝暗譜をすること）

ステージ演奏への挑戦

弾きたい曲と、これからも弾きつづけたい曲

音楽に親しむ心を育てる

一人ひとりの成長を信じて見守る

学びつづける

本物をあじわう

ピアノが教えてくれたことを胸に

参
考
文
献

お
わ
り
に

158 153